

# “やさしい社会” を明石から

～誰もが安心して暮らせるまちをつくろう～

いずみ

泉

ふさ ほ

房穂

明石市長・社会福祉士・弁護士

# 自己紹介

## 泉 房穂(いずみ ふさほ)



- 1963年 明石生まれ
- 社会福祉士
- 弁護士
- 元衆議院議員
- 元NHKディレクター
- 2011年より明石市長（現在2期目）
- 柔道3段、手話検定2級、明石タコ検定初代達人

# 一、障害者福祉とのかかわり

1. 家族の一員として

2. 学生時代

3. テレビ局時代



# 一、障害者福祉とのかかわり

4. 司法修習生時代

5. 弁護士として

6. 国会議員として



# 一、障害者福祉とのかかわり

7. 社会福祉士として

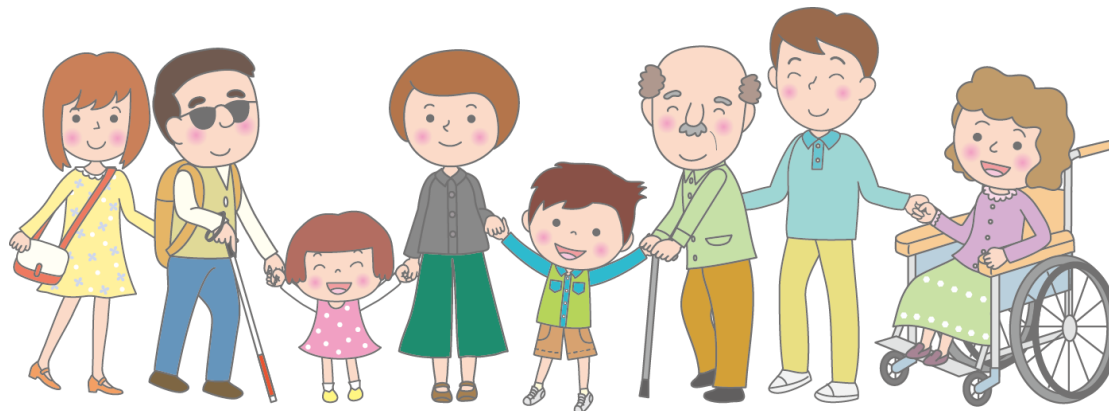
8. 市長として



## 二、変わらぬ思い

**「困っている人の具体的な力になりたい」**

～支援が必要なときには、  
その人にとって必要な支援を、みんなで～



## 二、変わらぬ思い

1. 支援の対象 : すべての人

2. 支援の責任 : 社会

3. 支援の視点 : 本人

4. 支援の内容 : あれもこれも



### 三、明石市長としての思い



社会の“あたりまえ”を変える





# 三、明石市長としての思い

## 1. 障害者が暮らしにくいのは、

## 障害者や家族の責任ではない

子を持たない国に強いられて

強制不妊欧米から広まる

「不妊手術を強いるのは、障害者の権利を侵害する」と、欧米では障害者の権利を擁護する人々の間で、強制不妊手術に対する批判が激しくなっている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。

手術増国が催促

「手術増国が催促」として、欧米では障害者の権利を擁護する人々の間で、強制不妊手術に対する批判が激しくなっている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。

国策の誤り 救済策は

「国策の誤り 救済策は」として、欧米では障害者の権利を擁護する人々の間で、強制不妊手術に対する批判が激しくなっている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。

# 強制不妊ずさんな県調査

## 半年見逃した資料、弁護団が即発見

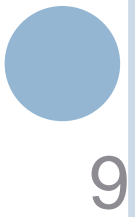
「県は何を隠していたのか」と、欧米では障害者の権利を擁護する人々の間で、強制不妊手術に対する批判が激しくなっている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。

### 手術記録24人分、個人名記載

「手術記録24人分、個人名記載」として、欧米では障害者の権利を擁護する人々の間で、強制不妊手術に対する批判が激しくなっている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。

2コマラハム

「2コマラハム」として、欧米では障害者の権利を擁護する人々の間で、強制不妊手術に対する批判が激しくなっている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。欧米では、障害者の権利を侵害するとして、強制不妊手術を禁止する法律が制定されている。

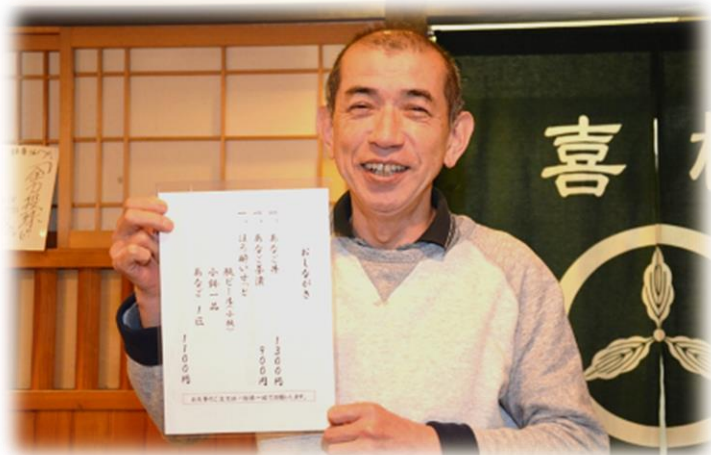


# 三、明石市長としての思い

## 2. 障害者が暮らしやすい社会をつくるのは、行政と社会の責任



筆談ボード



点字メニュー

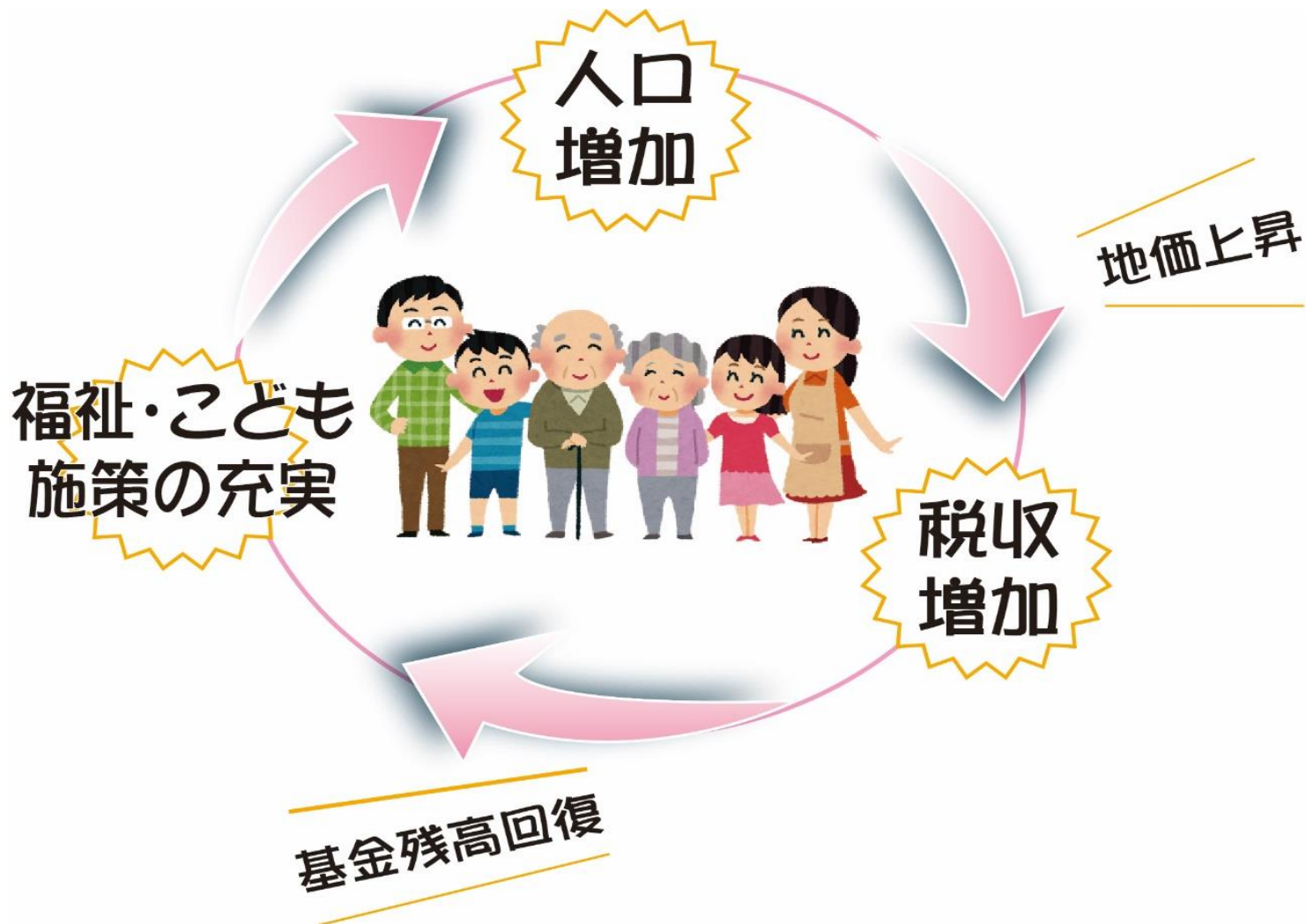


簡易スロープ



# 三、明石市長としての思い

## 3. 福祉の充実を 町の発展につなげる



# 四、明石市における条例づくり



STEP

1

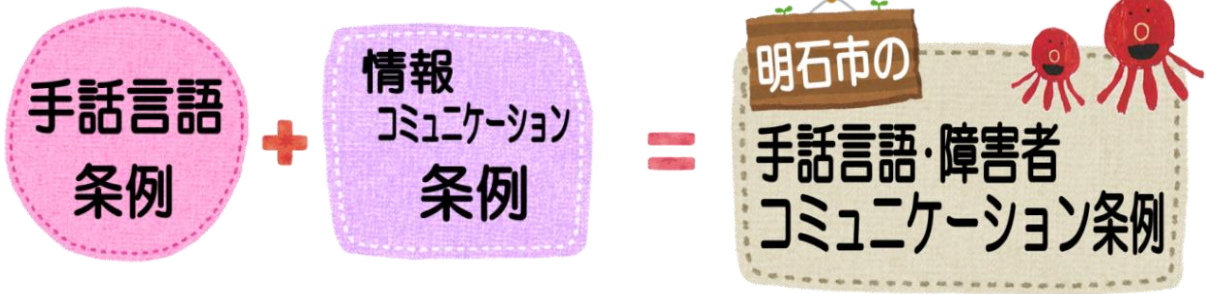
STEP

2

# 手話言語・障害者コミュニケーション条例

全国初

## 条例の特徴



## 小学校での手話教室



## 職員手話研修



# 障害者配慮条例

障害者に対する配慮を促進し  
誰もが安心して暮らせる共生のまちづくり条例

- ・ 障害者差別解消法に合わせて2016. 4. 1施行
- ・ 特徴は「合理的配慮の促進」

## 見える優しさ次々と

明石市「障害者配慮条例」施行から半月



車いすでも出入りしやすいよう、市の助成を受けて導入した簡易スロープ  
|| 明石市本町のくるみや本店で

助成制度は、市民や事業者らが過重な負担を理由に障害者への「配慮」を断念しないよう応援する目的で設けた。飲食店の点字メニューなどコミュニケーションツール製作費(上限5万円)▽筆談ボードや折りたたみ式簡易スロープなど物品購入費(同10万円)▽簡易スロープや手すりなど工事施工費(同20万円)といった補助が受けら

### 簡易スロープ設置など

段差があり、スロープは障害者だけでなく、ベビーカーを連れた母親からも好評だという。取締役の森本賢一郎さん(35)は「後回しにしてしまおうことが多いテーマだが、市の助成を受けて市の方と一緒に考え、短い期間で導入できた。地元根付いた店づくりを心掛けていますので、障害者の方も安心して暮らせるきっかけになれば」と話す。

### 助成で民間業者後押し

明石市が今月1日に施行した「障害者に対する配慮を促進し誰もが安心して暮らせる共生のまちづくり条例」に基づき、市の助成を受けて段差解消の簡易スロープや点字メニューなどに取り組んだ民間事業者が、14日時点で早くも8事業者(助成件数10件)に上ることが明らかになった。市が記者会見で公表した。他にも8事業者(11件)が申請中で、泉陽穂市長は「具体的な形で、まちに優しさが見えてきた。行政として責任を持って後押しを続けたい」と話す。

【駒崎秀樹】

14日現在で実施されたのは点字メニュー6件、簡易スロープ1件、筆談ボード3件。条例制定に向けた検討委に参加した民間事業者を通じて広がったという。

同市本町の洋菓子店「くるみや本店」では、簡易スロープ、点字メニュー、筆談ボードを併せて導入した。入り口に8号の

STEP  
4

# 公的助成制度

全国初

## 合理的配慮の提供を支援する助成制度について

明石市では、障害のある人もない人もともに安心して暮らせる共生のまちづくりを推進していくために、商業者や地域の団体が障害のある人に必要な合理的配慮を提供するためにかかる費用を助成する。

### 1 制度を利用できる団体

- ① 商業者など民間の事業者
- ② 自治会など地域の団体
- ③ サークルなどの民間団体

### 2 助成の対象になるもの

合理的配慮が簡単に提供できるようにするためのもので、以下にあたるもの



#### コミュニケーション ツールの作成

点字メニュー  
チラシの音訳  
コミュニケーションボードなど



上限額 → 5万円

#### 物品の購入

折りたたみ式スロープ  
筆談ボードなど



上限額 → 10万円

#### 工事の施工

簡易スロープや手すりなどの  
工事の施工に  
かかる費用



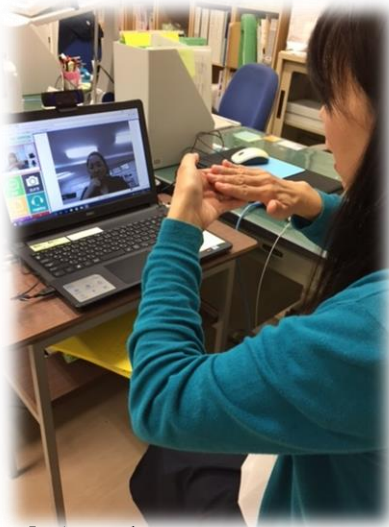
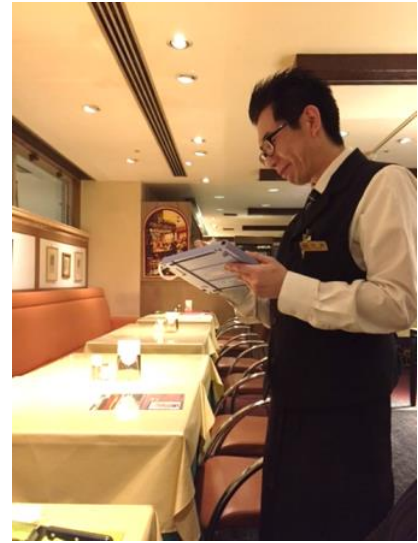
上限額 → 20万円

STEP  
5

# 誰もが暮らしやすいまちへ



レストラン



市役所



観光案内所





# 誰もが暮らしやすいまちへ

## “成年後見任用確保条例”を制定

全国初

**明石市 成年後見任用確保条例**  
～明石市職員の平等な任用機会を確保し障害者の自立と社会参加を促進する条例～

いまの地方公務員法だと・・・

- ① 成年後見制度や保佐制度を利用すると、**各自治体が条例で例外を定めない限り、地方公務員になる試験を受けることはできません。**(地方公務員法第16条1項1号)
- ② 在職中に成年後見制度や保佐制度を利用すると、**各自治体が条例で例外を定めない限り、自動的に失職してしまいます。**(地方公務員法第28条4項)

そうか！  
条例があれば！

明石市では、障害のある人への配慮を、市と、市民とがいっしょに推進する**障害者配慮条例**ができ、障害の種類を問わず、障害のある人すべてに任用の門戸を広げています。ところが、判断能力に障害のある人が成年後見制度を利用すると、条例で例外を定めない限り公務員になることができません。そこで明石市では、**成年後見制度**を利用している人も**市職員としていっしょに働くため、成年後見任用確保条例**を制定しました。

\*平成27年度、身体、知的、精神、発達、聴覚の5類型を対象とした障害者採用を実施。

**成年後見任用確保条例なら！**

- ① **障害者の自立と社会参加の促進を図るため、地方公務員法に基づき、明石市職員の任用基準をこの条例で決めます。**(条例第1条)
- ② **後見制度や保佐制度を利用している人でも、職員として採用することができるようにします。**(条例第2条)
- ③ **職員が在職中に後見制度や保佐制度を利用して、その職員は失職しないことにします。**(条例第3条)

### 成年後見制度で失職

成年後見制度を利用して、失職するケースは、全国的に増加している。5月24日、DPI日本会議関西支部が、大阪府庁で行った「成年後見制度と自治体の対応」に関する勉強会。NPO法人「わかさき」の理事、明石市職員、障害者支援施設「わかさき」の職員らが参加した。

成年後見制度は、知的障害や痴呆、精神障害など、判断能力に障害がある人の財産、権利を守る仕組み。2000年に導入された。当初は、知的障害や痴呆の患者が対象だったが、現在は、知的障害や痴呆だけでなく、精神障害や痴呆の患者も対象となっている。

成年後見制度は、知的障害や痴呆の患者の財産、権利を守る仕組み。2000年に導入された。当初は、知的障害や痴呆の患者が対象だったが、現在は、知的障害や痴呆だけでなく、精神障害や痴呆の患者も対象となっている。

### 「欠格条項」を考える

成年後見制度と欠格条項を考える。自治体や国の対応が焦点だった一国会内で5月24日、DPI日本会議関西支部が、大阪府庁で行った「成年後見制度と自治体の対応」に関する勉強会。NPO法人「わかさき」の理事、明石市職員、障害者支援施設「わかさき」の職員らが参加した。



一方、明石市では、成年後見制度を利用している人でも、職員として採用することができるようにしています。この条例は、明石市職員任用確保条例として制定されました。

ある大府政務委員の指摘。田中さん(右)は、市職員の仕事に就くことができないと訴えた。

### 「使いたいが使えない」独自救済の自治体も

田中さん(右)は、市を相手取って訴訟を起して、おれももう一度働きたいと訴えた。

知的障害や痴呆の患者の財産、権利を守る仕組み。2000年に導入された。当初は、知的障害や痴呆の患者が対象だったが、現在は、知的障害や痴呆だけでなく、精神障害や痴呆の患者も対象となっている。

自治体独自の救済制度も登場している。明石市は、成年後見制度を利用している人でも、職員として採用することができるようにしています。この条例は、明石市職員任用確保条例として制定されました。

STEP  
5

# 誰もが暮らしやすいまちへ

## “インクルーシブ条例” の検討スタート (2019.12 制定予定)

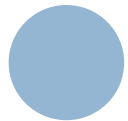


国連 SDGs  
世界を変える17の目標



日本障害フォーラム  
イエローリボン運動

障害の有無や年齢、性別などに関係なく、生き生きと暮らせる  
まちづくりの指針 (仮称) あかしインクルーシブ条例



共生社会推進向け条例制定へ

# 市、検討会を設置

## 委員25人 当事者目線で議論



「あかしインクルーシブ条例」の検討会の初代会  
議所 明石市役所

明石市は27日、障害の有  
無や年齢、性別などに関係  
なく、生き生きと暮らせる

まちづくりの指針「あかし  
インクルーシブ条例」の制  
定に向け、検討会を立ち上  
げた。視覚、聴覚などの障  
害者9人を含む委員25人  
が、当事者目線で実効性の  
ある条例案にするため議論  
する。来年12月の市議会で  
の成立を目指しており、同  
様の条例を制定するのは原  
内で初という。

同市はこれまで、障害者  
配慮条例の制定や、筆談ボ  
ードなどへの公的助成など  
を実施。2020年の東京  
五輪・パラリンピックに向  
け、障害がある選手との交  
流などを進める、国の「共

生社会ホストタウン」にも  
登録している。

この条例は、「インクル  
ーシブ(包括的)」に、市  
民が分け隔てなく暮らせる  
共生社会の実現を目指す。  
国連サミットで採択された

「持続可能な開発目標(S  
DGs)」にも「誰も置き  
去りにしない」との項目が  
あり、市はこの目標に沿っ  
た取り組みとしても条例制  
定を進める。

市役所(中崎)であつ  
た初代会では、市がこれま  
での福祉施策などを説明。  
委員から「顕在化してい  
ない問題をくみ上げるよ  
うな議論が必要」などと  
意見が出た。続いて、心の  
パラフリー、ユニバーサ  
ルデザインの街づくりの2  
部会に分かれて意見交換。  
来年8月まで計5回の会

合を重ね、条例案をまとめ  
る。

座長を務める日本障害者  
協議会の藤井克徳代表(69)  
は「理念中心ではなく、障  
害者自身が、暮らしが変わ  
ったと実感できるような条  
例にしたい」と話した。

(藤井伸哉)



# “インクルーシブ条例” その後の展開

## 個別施策推進に向けて…

### 心のバリアフリー

ひきこもりの総合支援  
(社会的孤立の解消)

インクルーシブ教育

障害者活躍推進

### ユニバーサルデザインの街づくり

バリアフリータウンの推進  
(まちそのもののバリアフリー化)

ユニバーサルツーリズム

災害時要配慮者支援

# 五、明石市における象徴的な出来事

## 1. ホームドア設置に向けて

### (市議会請願、街頭署名、要望活動、実現へ)

新 聞 2016年(平成28年)12月28日 水曜日

#### 目標超す1万1308人の署名

### 市民の後押しに感謝

ＪＲ明石駅ではホームドアの早期設置を求め、ＪＲ西日本に竹田渡された1万1308人分の署名。提出した明石市障害者当事者等団体連絡協議会の松本幸雄代表(左)は「目標の5100人を大きく上回った。市民の大きな後押しに感謝したい」と話した。

(社会面参照)

#### 駅のホームドア

同協議会は11月6日、同駅周辺で署名活動を開始。各障害者団体も個別に活動し「目標を大きく上回る署名を集めた。署名では、ホームドア設置を要望した。市に示すまで、駅員に車までの安全な誘導や放送なども求めている。

この日は、同市視覚障害者福祉協会の浅生たけの日は、同市視覚前向きな姿勢をみせた。署名が何よりの駅

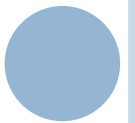
晴康会長(右)らがＪＲ西本社(大阪市)を訪問。同様の要望書を提出した泉陽雄市長、平山昌明市議会議長、深岡勝功明石商工会議所会頭らも同席した。出席者は「明石駅について、死亡事故の発生や障害者等の利用の多き、貨物列車の通過などの危険性を指摘。泉市長は「難関を乗り越えたい」と話した。



ＪＲ西日本に提出した1万1308人分の署名



署名を手に明石市役所を出発する松本幸雄代表(左)と浅生晴康(右)ら。入目ら「いずれも中略」





明石市役所

〒673-8686 兵庫県明石市中幹1丁目5番1号  
☎912-1111



市政へのご意見・ご要望は…

【市民相談室】☎918-5050 ☎918-5102  
受付時間/8:55~17:40  
(土曜、日曜、休日と年末年始を除く)



休日・夜間の救急医療は…

【消防本部】☎921-0119 ☎927-0119  
【夜間休日応急診療所】☎937-8499  
【休日歯科急病センター】☎918-5664

## JR明石駅にホームドア みんなの声で早期着手へ

市は、誰もが安全に安心して公共交通を利用できるよう、市民の皆さんとまちを挙げて、ホームドアの設置に向け取り組んでいます。

このたび、JR明石駅(3・4番線)に、ホームドアを設置するための計画が始まりました。

6月市議会で設置にかかる補正予算案が承認されたことを受け、今後、JR西日本に補助を行う予定です。

お問い合わせ/政策室 (☎918-5010)  
(☎918-5101)



設置予定の閉結式ホーム柵。車両によって異なる位置にも対応可能(写真はJR六甲駅)

悲惨な事故を繰り返さないために  
まちを挙げて取り組みが後押しに

これまでの経緯

- 平成28年  
10月17日 国土交通大臣にホームドア設置促進に関する要望書を提出
- 11月16日 JR西日本から設置促進する駅の発表(明石駅・西明石駅)
- 12月21日 公共交通の安全対策に係る意見交換会を開催(市議会議事体、交通委員会、市)
- 12月27日 JR西日本に早期設置に関する要望書と署名を提出
- 平成29年  
6月30日 市議会でホームドア等の設置への補正予算案が可決(2200万円)



明石駅前などで行った署名活動  
1万人を超える署名が

### JR明石駅のホームドア整備計画(予定)

- 平成29年度……設計
- 平成30~31年度……工事
- 平成31年度中に供用開始予定

※明石駅1・2番線、西明石駅についても早期設置へ向け引き続きJR西日本と協議を進めます。



### 市内全駅に内方線付き点状ブロックを設置

JR西明石駅(新幹線ホーム)、朝霧駅、大久保駅、魚住駅の各ホームに、平成29年度中に「内方線付き点状ブロック」(\*)が設置され、市内全ての駅に設置が完了する予定です。

(\*)ホームの内側を示す内方線が設置された点状ブロック



目の不自由な人などが杖や足でホームの位置を確認しやすいね!

### 市内各駅の設置状況

- JR西日本-明石駅、西明石駅(在来線)に設置済み
- 山崎電鉄-引井川駅(※)を除く、全駅に設置済み
- ※バリアフリー1号と併せて平成29年度設置予定

### 事故を未然に防ぐために 私たちにできること

声かけやサポート  
目の不自由な人や高齢者など困っている人を見かけたら、「何かお困りですか?」など声をかけましょう

点状ブロック上の配慮  
点状ブロックは目の不自由な人にとって大切な構造物です。ブロックの上にとったり、物を置いたりするのはやめましょう



- 2017年7月21日は半夏生 明石をこまめにおお・夏休みイベント
- 安全・安心に向けて〜バリアフリーを推進〜 あかし子ども広場 子育て講座
- 天文科学館だより ほかに 情報アツカルト
- 保健×モ・市民相談 ほかに 地域の豊栄!

2018年(平成30年)9月8日 土曜日

新 戸 新 局

## 明石駅ホーム柵 20年春に設置

JR西日本は7日、乗降客の転落防止対策として明石駅に設置する昇降式ホーム柵の使用開始時期について、2020年春を予定していると発表した。同社の在来線では9番目で、9月中旬に工事を始める。

設置されるのは、主に特急や新快速が発着する下りの「3番のりば」と上りの「4番のりば」。列車が到着するとワイヤロープが上下する方式で、安全対策のため「ロープが上がりません」などのアナウンスされる。

### JR西、12両編成に対応

設備は高さ約1・3メートル。長さ約24メートルで、神戸線で最も長い12両編成に対応できる。

同社はハード面の安全対策として、18年度から5カ年で在来線と新幹線の計25駅で増設・新設する方針。兵庫県内の在来線では六甲道駅で導入済みで、三ノ宮は来秋の使用開始を目指して工事が進んでいる。尼崎、神戸、西明石、姫路でも設置計画がある。

(竹本拓也)

# 五、明石市における象徴的な出来事

## 2. やさしいB-1グランプリ

(障害当事者がボランティアをする側に)



# 五、明石市における象徴的な出来事

## 3. 筆談ボード・点字メニュー・ 簡易スロープ などへの公的助成

(町の風景が変われば、人の気持ちもやさしくなる)

くるみや  
(老舗ケーキ店)



マクドナルド



スターバックス





# 六、取り組みの現状と課題

～本人のライフステージに沿って～

## 1. 誕生から入学まで



## 2. 学校教育



# 六、取り組みの現状と課題

## 3. 就労支援・居場所づくり

### 明石市障害者就労・生活支援センター「あくと」

- ・ 就労を希望する障害者やその家族と、障害者の雇用を希望する企業、双方の相談を受け付け、サポート



障害者作業所  
「時のわらし」

# 六、取り組みの現状と課題

## 4. 余暇活動（スポーツ・芸術・旅行など）



少年高齢化が進み、介護や子育て、困難な方が複合的に社会問題となる中、同センターは、さまざまな福祉団体の初期対応を一本化する「地域総合支援センター」の本部機能を担う。

スポーツ施設は、この共生社会の理念を踏まえ、市民が交流する場所の創出を迫る。

整備地は、同センター開設にあわせ、同センター重石支店があった約7,000平方メートルの約4,000平方メートルで取得しており、支店の建物を取り壊した上で、鉄骨2階建て、延

明石市は来年4月、車いす卓球など障害者スポーツが楽しめる施設を、総合福祉センター（貴船1）に隣接する土地に新設する。年齢や障害の有無にかかわらずに交流できる「みんな食堂」も設置。同市は2020年の東京五輪・パラリンピックに向けた国の「共生社会ホストタウン」に選ばれており、誰もが安心して共生社会を目指す。

（藤井伸也）

### 障害者スポーツ施設新設



車いす卓球を通じて交流する別所キミユさん（奥）＝3月11日、明石中央体育会館

明石市、来年4月  
総合福祉センター隣接地に

### 共生社会の拠点目指す

「床面積約4,000平方メートルの新施設を建て、建設費の上限を千数百万円以内は、同会館の市費で賄った。1階は、車いすに对应できる卓球台を3台設置。東京パラリンピックに向け、明石在住の車いす卓球選手、別所キミユさんら練習したり、障害者と障害者が一緒にプレーしたりする場所とする。2階は、同施設を設けた食堂や、障害者の就労拠点などの交流スペースに、関係の多

目的は種では、車いすバスケットやフラインドサッカーが体験できる。

整備地市長は「障害者への理解を深めるには、時間を共有するのが一番の近道。象徴的なユニバーサル施設にしたい」と話す。

市長は、年配と障害を問わず社会参加がでる社会を目指し、2020年以降「あかしインクルーシブ交流2拠点」の創定を目指す考えも示している。



既存の建物を取り壊し、新設される場所「明石市貴船1」

## 5. 社会参加



# 六、取り組みの現状と課題

## 6. 結婚・出産



## 7. 生活支援・生活保障



あなたの支援が必要です。

**ヘルプカード**

明石市

ふりがな  
名前

性別 | 血液型 | RH | 生年月日  
男・女 | A・B・O・AB | 年 月 日

大切な連絡 (このカードをご覧になった方へ)

連絡先 自宅 通勤・通学先 その他 ( )

自宅 通勤・通学先 その他 ( )

自宅 通勤・通学先 その他 ( )

医療機関 (かかりつけ) 連絡先

本人の特徴、対応についてのお問い合わせ (薬、アレルギー、器具、ストーマなど)

# 六、取り組みの現状と課題

## 8. 成年後見・財産管理支援



**明石市  
後見支援センター**

住み慣れた明石の地域で、安全・安心に自分らしく、いつまでも暮らすことができるように、後見制度などに関する相談やお手伝いをします。

**後見制度**  
成年後見制度などについて詳しく知りたい

**財産・金銭管理**  
物忘れなどがあり、財産やお金の管理がうまくできない

**契約**  
福祉サービスや事業所、施設入所の契約などに困っている

**市民後見人等**  
私でも市民後見人になれるかな？

**将来**  
知的に障がいがあるわが子の親亡き後のことが心配

明石市後見支援センター  
運営：社会福祉法人 明石市社会福祉協議会

**相談（無料）**

**センター職員による相談**  
電話・来所  
センター職員（専門職）が、成年後見制度などに関する相談に応じます。  
● 毎週月～金曜日：8:55～17:40  
※ 土日祝及び年末年始はお休みになります。

**法律専門相談**  
面談（要予約）  
弁護士・司法書士の法律職が面談で成年後見、財産管理、遺言などの権利擁護に関する来所相談に応じます（相談時間は45分程度）。  
● 毎週木曜日：13:30～15:30（第5週は除く）  
● 司法書士相談 ……第1・3木曜日  
● 弁護士相談 ……第2・4木曜日

まずはお気軽にご相談ください

**☎078-924-9151**  
FAX. 078-924-9134



# 六、取り組みの現状と課題

## 9. 医療的ケア



「あいくりむの家」の内部。スタッフルームから各居室を見守ることができる

「あいくりむの家」は、知的障害者や高齢者の生活の場として、高齢化への対応に力を入れている。職員は、障害者や高齢者の生活の場として、高齢化への対応に力を入れている。職員は、障害者や高齢者の生活の場として、高齢化への対応に力を入れている。

### 「医療が必要ななら病院」が実情

高齢化は長年の課題

民間の事業所や行政機関など、障害者や高齢者の生活の場として、高齢化への対応に力を入れている。職員は、障害者や高齢者の生活の場として、高齢化への対応に力を入れている。



「あいくりむの家」は、知的障害者や高齢者の生活の場として、高齢化への対応に力を入れている。職員は、障害者や高齢者の生活の場として、高齢化への対応に力を入れている。

## 知的障害者 最後までケア

### 家族ら待望 看護師常駐の施設が完成

入所施設「大地の家」に長女(8)が暮らす。知事市内在る市立南石橋養護学校、18歳以上を初年とする通所施設「大地の家」が運営する入所施設「大地の家」。

この一角に、関係者ら開設したのがグループホーム「あいくりむの家」。

利用者は、シフト制で入所を受け入れ、最大の特長は、看護師が常駐して24時間常駐することだ。

白い壁と木の調子で、訪ねたのは暖かい印象だ。早瀬、利用者の声は聞き取れなかった。高齢な身体機能が衰えてきた人が利用できるグループホームも併設されていた。

明後年には100周年、障害者の保護者団体が中心に



### 長女の将来、安心の母親

「大地の家」の保護者会

長女(8)が暮らす。知事市内在る市立南石橋養護学校、18歳以上を初年とする通所施設「大地の家」が運営する入所施設「大地の家」。

「あいくりむの家」の中核となるのは、知的障害者や高齢者の生活の場として、高齢化への対応に力を入れている。職員は、障害者や高齢者の生活の場として、高齢化への対応に力を入れている。

### グループホーム あいくりむの家

知的障害のある人とその家族にとっても「神聖な施設」が4月、明石市内に完成した。なぜ待ち焦がれていたのか。どんな施設なのだろう。取材した。(吉本智司)

### 親の死後も任せられる

自由になんか任せられなくなり、ストレスに弱い人が多いため。そんな利用者を抱える「大地の家」では、対応が難しい。利用者や家族は、大きな悩みを抱えている。利用者や家族は、大きな悩みを抱えている。

# 六、取り組みの現状と課題

## 10. 災害時支援

### 福祉避難所を開設

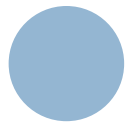
#### 明石市で初対応確認



福祉避難所に移動させる人に見立てた人形で担架搬送の訓練を行う市職員—明石市黄崎

「防災の日」の1日、明石市黄崎の市立総合福祉センターで、災害発生時に一般の避難所で生活が困難な障害者や高齢者らを受け入れる福祉避難所の開設、運営訓練が行われた。市や社会福祉協議会など10機関約60人が参加し、災害時の対応を確認した。

福祉避難所の円滑な運営が課題とされた昨年4月の福本地震を受けて、市が初めて実施。南海トラフ地震が発生したとの想定で行われた。同市では今年指定した民間の7施設を含め、全



# 七、最後に

**「福祉を世の光に」**

～私たちの町は、もっとやさしくなれる～



ともに頑張りましょう！

